



木造阿弥陀如来立像

県重要文化財

指定 昭和42年 西町 大善寺



▲仏師の崇高な精神が注がれた阿弥陀如来立像

国道2号線東城分かれ交差点から、恵下谷川沿いを北に向かつて700mほど進んだ西側に大善寺があります。かつては新高山城のふもとにありましたが、三原城の築城に伴いこの地に移されました。この寺には鎌倉時代作の阿弥陀如来がまつられています。

像高77・5cmの寄木造り玉眼入りのこの仏像は、理知的で落ち着いた表情のなかにも強い信念とやさしい眼差しを併せ持ち、拝観者に心の安らぎを与えてきました。

両手とも親指と人さし指で輪を作り、右手は胸の前に、左手は腰までおろし来迎印を結んでいます。右肩をかすかにさげ、左足をほんの少し踏み出して立つ姿には緊張感が漂い、格調の高さがうかがわれます。袈裟には金泥で繊細な彫削しの文様と唐草文様が施され、衣文は流麗

で写実風にしかも鋭さをしのばせ、ひとときわ刀技の冴えを見せています。

これ以降、このような造形が仏像制作手本のひとつになったようです。

像を台に立てるための左足接合部分に「巧匠□□」と墨で書かれています。作者の名前は判明しませんが、作者の名前は判明しません。

住職の浅野善教さんは、「世の中の平安を願って彫られた仏像で、多くの人々によって信仰され、親しまれてきました。当時、仏師集団として奈良を中心に活躍した快慶の流れをくむ慶派の作品であります」と語ります。

境内墓地には、須波の波止を築いた榑崎正員の墓、泉史跡をはじめ、法学博士で弁護士や政治家として活躍した花井卓蔵の墓もあります。

(文／生涯学習課 上田茂)

問い合わせ先
生涯学習課 ☎0848④2137

ロビーコンサート

とき 21日(日) 12時〜12時30分

ところ 中央公民館

内容 ギター教室受講生による演奏会

問い合わせ先 生涯学習課 ☎0848④2137

不動産を公売します

差し押さえ不動産を入札により公売します。

とき 来年1月20日(火)9時30分

ところ 第3・4会議室市役所本庁4階

物件 ・港町一丁目605番12(宅地:66.50㎡、家屋)

・沼田西町惣定1537番10(宅地:166.52㎡)

※市税の納付があつた場合は、公売を中止します。

問い合わせ先 収納課 ☎0848⑦6035

税の納期(普通徴収)

◎国民健康保険税(第6期)

◎介護保険料(第6期)

◎後期高齢者医療保険料(第6期)

◎固定資産(都市計画税)第3期
納期限 12月25日(木)
※税金・保険料は納期限までに納めましょう。

今月の夜間収納窓口(19時まで)
11日(木)・25日(木)

あ・と・が・き

海霧の写真を撮ってみたいと先日、竜王山に出かけました。天気予報は晴れ。少し寝坊気味で山を登っていくと西の空には満月。東の空は徐々に白み始めていました。

竜王山に到着すると先客が2人。「海霧と日の出の両方が見られるといいですね」と話しながら日の出を待つが、稜線を隠す厚い雲：残念ながら海霧も日の出も次回にお預けとなりました。海霧がよく発生する今月。皆さんも早起きをして幻想的な海霧と赤く染まる海、多島美を写真におさめてみませんか▼写真は苦手という人に：新年号の表紙に市民の皆さんの年賀状を掲載します。(詳細)

広報11月号)自慢の年賀状をお待ちしています!(は)



三原市の人口

(10月31日現在)

世帯数 44,024世帯 (+268)

人口 104,295人 (-548)

男 50,105人 (-245)

女 54,190人 (-303)

()内は前年同月との比較

資源保護のため「広報みはら」は再生紙および大豆インクを使用しています。

編集・発行／三原市秘書広報課 (〒723-8601 広島県三原市港町三丁目5番1号 ☎0848⑦6007) 毎月1日発行

「広報みはら」は市役所1階ロビーと各支所、サン・シープラザとうきしろロビーの窓口にも備えています。点字版や録音テープの「広報みはら」も発行しています。問い合わせは秘書広報課へ。